

大熊町 大川原 マップ Vol.5

令和5年9月1日発行



大川原地区復興拠点拡大図2

学び舎ゆめの森

2学期から学び舎ゆめの森(幼保小中一体化施設)の新校舎での保育・授業が始まります。「温故創新」の教育方針の基、0歳～15歳までの子どもたち31人が学びます

町内店舗・施設ガイド

料金は変動する可能性があります。

日用品・電化製品



ニューヤマザキデイリーストア 大熊町大川原店
「プレミアムあんぱん」(160円)をはじめ約30種類のパンや弁当を店内で調理して提供。ネクスファームのイチゴや日本酒+甘酒の「帰郷郷」、秋にはホンシメジなど大熊町の名産品も販売。フリーニングや生花も取り扱い。
図7:00～20:00(日・祝日は～18:00)
図年中無休 ☎0240-23-6567



たきもとでんき
震災前から長年大熊町民に親しまれてきた町の電気屋さん。帰還した町民の立ち寄り場ともなっている。きめこまかなアフターサービスに定評があり、昨年から息子さん夫婦も店に入り、IT関連商品等取り扱い商品も拡大している。
図10:00～17:00 図土日・祝日
☎0240-32-3227



鈴木商店
お店の定番となったコーヒー豆「うまのせブレンド」、大熊町出身の代表が会津で手掛ける「ワンスホーム」のクッキー、大熊のキャラ入りオリジナルグラス(ジュース用、ビール用各2種類)などが人気。カバーマークなど3メーカーの化粧品も取り扱い。
図10:00～18:00
図土日・祝日、年末年始 ☎0240-23-7670



ニューヤマザキデイリーストア 清水建設復興事業所店
下野上の清水建設復興事業所に隣接している店舗で一般の方も利用可。パンやサンドイッチ、おにぎり、菓子、雑貨、たばこ、軽食各種等を販売。公共料金の振り込み等にも対応。(2024年3月までの営業予定)
図7:00～14:00 図土日・祝日
☎なし(店舗2階は大熊町民立寄所)

飲食店



魚定食おしだ **商業施設おおくまーと**
大熊町で海鮮を食べたかったらこのお店と評判の店。焼き魚(または煮魚、魚フライ、魚唐揚げ)+刺身定食(1000円～)がお薦め。ほか海鮮丼(1100円)やうな丼(1000円)、刺身盛合わせ定食(1100円)とメニューが充実。
図11:00～14:00 図金～日曜・祝日
☎050-3695-8713



和食さかい **商業施設おおくまーと**
昼はボリューム感のある定食でにぎわい、夜は日本酒や焼酎の銘酒が楽しめる飲食店。唐揚げ定食(800円)がお薦め。ほか豚生姜焼き定食(1000円)、ネギトロ丼(900円)、天ざるそば(1000円)等メニューも豊富。
図第一部11:00～14:00 第二部17:00～21:00(月曜・土曜は第一部のみ)
図不定休 ☎080-5843-8887



軽食・喫茶レインボー **商業施設おおくまーと**
定番のレインボーランチは、厚みがあって軟かい豚肉にカリッと揚がったフライ(日替わり)、ハムエッグ、サラダをワンプレートで提供(800円)。ほか人気のナポリタン(700円)やおおくまバーミルく(500円)等が人気。
図11:00～18:00(第2・第4土日は～14:00)
図第1・第3土日 ☎080-2835-2819



大熊食堂
大川原の東電単身寮に隣接した食堂で、平日のお昼時間はだれでも利用できる。プレミアムランチ850円、週替定食A(肉)・B(魚)各770円、人気の高い大熊食堂浜鶏ラーメン770円、カレーライス460円、うどん・そば410円(温+トッピングあり)等。
図11:30～14:00 図土日・祝日
☎070-2016-5969



チャレンジショップ(十川食堂)
町内で将来お店を出し、町の復興に協力してほしいとの願いから格安の使用料(+光熱費)でリンクル大熊の貸しスペースが利用できるショップ。現在は「十川食堂」が11月まで出店中で、担々麺(650円)や中華丼(700円)がお勧め。
図屋11:00～14:00 夜16:00～20:00 図不定休
☎0240-23-7676(linkる大熊)

移住相談

大熊町移住定住支援センター



図9:00～17:45 図日曜・祝日 ☎0240-23-7103[HP参照]

町民の帰還と移住者の定住を促進することを通して、賑わいのある新しい大熊町の未来をつくることを目的として2022年4月に開設。町内見学ツアーや大熊町無料職業紹介所、お試し住宅(移住体験宿泊)とさまざまな側面から支援している。

宿泊・入浴

宿泊温泉施設 ほっと大熊



通常のビジネスホテルよりゆったりとした間取りのホテル。13部屋ありバリアフリーの部屋1室と12人収容の大部屋1室(畳)も完備。ツイン1部屋/町民4950円(1人) 7700円(2人)、一般6050円(1人) 9900円(2人)。1日帰り入浴+中学以上500円、小学生300円。
図10:00～21:00(最終受付20:30) 図年中無休
☎0240-23-5767[HP参照]

コインランドリー

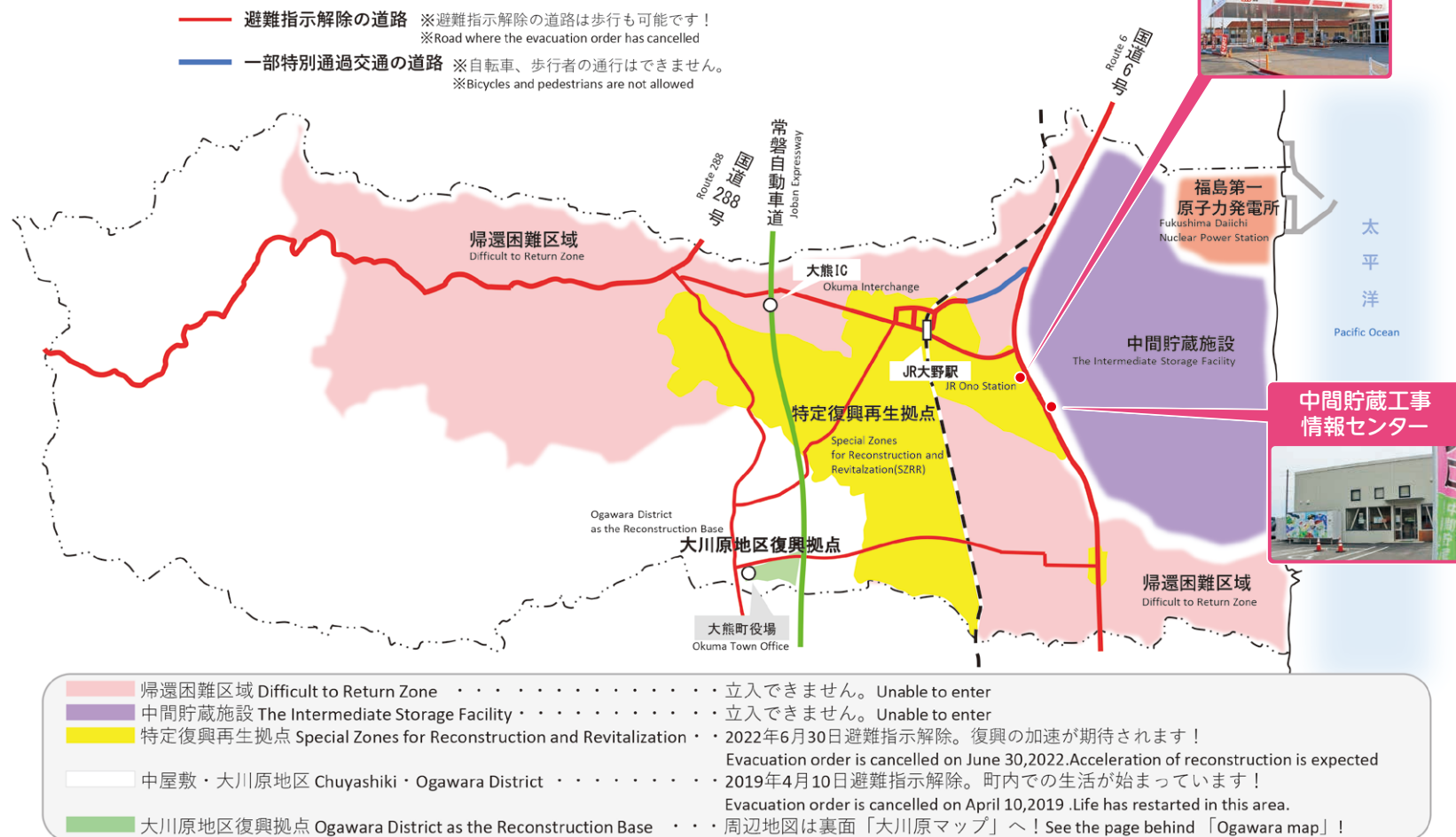
おおくまーと内にある店舗。洗濯機1台、洗濯乾燥機3台、乾燥機7台と、靴用の洗濯乾燥機も完備。24時間営業のコインランドリーで、時間を気にせず清潔な室内で洗濯ができる。
図24時間営業 図年中無休 ☎090-6456-6008

大熊町内の通行可能な道路や区域の詳細をお知らせ！
Passable roads and Area details in Okuma Town

大熊マップ

Okuma town map

2023年9月1日発行 Published on September 1, 2023



生活循環バス

※無料の生活循環バス(電気バス)が運行中です。どなたでもご利用でき、年中無休です。
大川原公営住宅～大野駅西口ルートと大川原公営住宅～富岡駅前ルートの2つがあります。
詳細はこちらから！大熊町公式HP



だれもが
輝ける場

待望の校舎が完成 学び舎 ゆめの森



子どもたちは、2023年8月25日の二学期始業式から新校舎「学び舎ゆめの森」に通っています。認定こども園と義務教育学校、預かり保育所、学童保育を一体化した全国的にも大変ユニークな施設です。大熊町に教育施設が戻るのは12年ぶりだけに町民だれもが待ち望んだうれしいニュースです。「ゆめを見つける」「ゆめを分かち合う」「ゆめを育てる」…学び舎ゆめの森は、公教育の可能性を信じて子どもたち一人ひとりが輝ける教育の実現を目指しています。

ACCESS INFORMATION



ニューヤマザキデイリーストア
清水建設復興事業所店
2024年3月まで営業予定



かつたざわ

産業交流施設は大野駅西口に 2024年12月に開所予定

町復興の新しいシンボルとなる大野駅西交流エリアは、駅前立地という特性を生かしつつ、にぎわい創出や情報発信などの役割も果たす「産業交流施設」を整備中です。町内に事業の拠点を置きたい事業者向けのオフィスで、多様な業種の入居事業者が交流して新たな雇用の場を生み出すことを目指し、企業と町民の交流も図ります。オープン予定は2024年12月です。併せて町の玄関口らしい商業施設や広場等も整備し、特定復興再生拠点区域に復興を加速する新たな風景が加わります。

大野駅で超小型EVを借りることができます！



大野駅で超小型電気自動車を借りることができます。1回利用は4時間まで。会員登録と予約が必要。詳細は出光興産「オートシェア」サイトをチェック。